

# 担当者マニュアル

※本マニュアルは、荒川CA当日のシナリオとしてご活用下さい

“☆”付きの情報は、会場で参加者にお伝えください

## 目次

- 1. 開会までにすること . . . . . p1
- 2. 開会／説明事項
  - 1)活動趣旨の説明 . . . . . p1
  - 2)実施手順の説明 . . . . . p2～4
- 3. 活動中にすること . . . . . p4
- 4. 活動後にすること（会場で）
  - 1)ふりかえり . . . . . p5
  - 2)ごみの処理 . . . . . p6
  - 3)写真撮影 . . . . . p6
- 5. 閉会后 1)当日報告 2)実施報告 . . . . . p7

### 【お問合せ・報告・連絡】


NPO 法人 **荒川クリーンエイド・フォーラム**

TEL：03-3654-7240 FAX：03-3654-7256

Eメール：renraku@cleanaid.jp

# 1. 開会までにすること

## 【現場の事前確認】

- \*ごみ拾い会場の安全確認（危険な箇所、水位など）
- \*ごみの多い場所、ごみを拾う範囲の確認
- \*ごみ拾い前の会場の撮影 

（※遠距離からの撮影は、思った以上にごみの様子が写りにくいです。）

## 【参加受付／名簿の作成】

- \*参加者に氏名（フルネーム）の記載をお願いして参加者名簿を作成します。  
ただし、事前に名簿を作っている場合は不要です。
- \*参加者名簿は傷害保険加入に必要です。
- \*参加者名簿をご提出下さい。個人情報保護の関係で難しい場合は、各自任意保険の加入等でご対応ください。

# 2. 開会／説明事項

## 1) 趣旨説明

- \*荒川 Clean-aid（クリーンエイド）の意義と目的を説明します。

### 【☆Clean-aid の意義】

- 「Clean-aid」は、clean + aid（きれいにして助ける）の造語です。
- ごみを拾うことで、荒川の自然が回復するのを助けます。

### 【☆クリーンエイドの目的】

#### ① 自然の回復

- ごみを拾うことで、ごみに苦しめられている生き物たちを守ります。
- ヨシ原や干潟がきれいになると、水質浄化の機能が高まります。
- ごみが海に流れ出る前に拾いましょう。

#### ② 調べるごみ拾い

- ごみを種類別に数えながら拾う調査にご協力下さい。
- 調査結果は、社会への発信や発生源対策などに活用されます。
- 河川ごみの内容を知るとは、ごみ問題について考えるきっかけになります。

## 2) 実施手順の説明

### ① 手順

- 1) 4人～7人程度のグループに分かれる
- 2) 各グループへ1枚ずつ調査カードを配布
- 3) 調査カードをグループ全員で見てもらいながら、以下の説明をしてください

#### < ☆グループごとの動き >

- ごみを種類ごとに数えながら拾います。
- 1人が記録係になります。  
他の人は拾ったごみの種類と数を記録係に伝えながらごみ袋に入れてください  
(※例：「PETボトル10コ」、「レジ袋15枚」など)。
- 記録係は、「ごみ調査カード」に種類ごとにごみの数を記録してください。  
(※「正」の字などを用いてカウントします)

#### < ☆ごみ調査カードの使い方 >

- ごみ調査カードは、使用目的別（容器包装、レジャー、生活用品など）に大別され、その中で細かくごみの種類ごとに分けられています。
- カードに種類の記載がないごみは、「その他」欄(カード右下)に個数だけを記載してください。
- 粗大ごみは、「粗大ごみ」欄（カード右下）に種類と個数を記載してください。

#### 【POINT】

- ① 容器包装は、**飲食（左側）**・**飲食以外（右側）**の用途で分類されています。
- ② 原型の 2/3 以下のものは**破片・かけら**として一番下の欄に記載して下さい。
- ③ 破片・かけらは素材別に分類されています。細かいものも拾いますが、記録は PETボトルのキャップより大きいもの（25mm以上） だけでOKです。

### <ごみ調査カード> 表

裏

## ②ごみの分別

※要注意

### 袋に入れるごみ

→自治体ごとのごみ分別方法（別表「お願い③」参照）に従って分別。

分類	ごみの種類	ごみ袋の種類	
		色	大きさ
(3分類)の場合	ペットボトル	青	大袋 (45L)
	燃やすごみ（プラスチック、紙など）	赤	
	燃やさないごみ（金属、ガラスなど）	緑	
(5分類)の場合	(3分類)の他に・・・		
	びん（破片含む）	透明	小袋 (20L)
缶（※びん・缶は袋を分けてください）			
(6分類)の場合	上記の他に・・・		
	電池	透明	小袋

※江東区・・・ライター、スプレー缶、電池を別々の小袋に入れてください

### 【☆ごみ袋の処理】

- ごみ袋は口を結んでください  
→ごみを入れ過ぎないでください
- 量の少ないごみ袋は1つにまとめてください

大袋（45L）  
（赤・青・緑の3種）

小袋（20L）  
（透明）



### 粗大ごみ

☆袋に入らない大きいごみ／袋が破れてしまうような重いごみ

→袋に入れずに、粗大ごみとして集積場にまとめて置いてください。

### 拾う必要がないもの

☆枯れ草／流木／生き物の死体などの自然物

☆河川敷生活者のごみ

※河川敷生活者やその住まいへはあまり近寄らず、その周囲のごみは拾わずにそのままにしてください。

### ごみの集積場所の確認

☆ごみの集積場所を参加者に周知しましょう。

### ③安全注意

◇ 詳細は安全管理マニュアルを用いて説明してください（※以下は特に注意）。

#### ☆ 注射器

※注射器を見つけたときは決して触らない（特に子ども）。

※『荒川クリーンエイド当日報告用紙』の「■ごみの集積場所・活動エリア」に、発見した場所や本数などが分かるように記載してください。

※糖尿病のインシュリン注射器（左写真）

（写真右のようなタイプもあります）



#### ☆ 危険な生物

✓ ヘビ類 は人間を怖がります。

こちらから攻撃をしなければ、襲ってくることはまずありません。

見かけたら静かにその場を離れてください。

✓ スズメバチ類 に遭遇したら、走って逃げず、その場にしゃがみましよう。

※ 甘いジュース、香水類、から揚げなどの匂いに近づいてきます。

※ 特に秋のスズメバチ類は危険です。巣に近づくだけで威嚇してきます。

✓ 万が一噛まれたり、刺されたりした場合はすぐに病院へ！

マムシ、スズメバチ類などが  
まれに河川敷にいます。

### ④その他

☆以下のことを参加者に伝えてください。

- 1) ごみ拾いの範囲／終了時間
- 2) 危険な場所
- 3) トイレの場所

## 3. 活動中にすること

- ① 活動時間を通して参加者の安全に配慮してください。
- ② ごみ袋を色分けして置けるように、ごみ集積場所の準備をしてください。
- ③ 活動の様子がわかる写真を撮影してください。

## 4. 活動後にすること（会場で）

### 1) ふりかえり ※重要

◇概要：拾ったごみの数・種類を確認して感想を共有します。

◇目的：参加者自身がごみ問題の現状に気づき、ごみを出さない生活や社会について考えるきっかけとなります。

#### ① ごみ調査カードの集計 + グループ内での「ふりかえり」

※ごみを集積場に置いた後、早く集合したグループから取り組んでもらいます。

<調査カード 表>：ごみの種類ごとに数を集計

<調査カード 裏>：感想等を共有しましょう。

<グループでのふりかえり>



必ず  
「ふりかえり」の時間  
を持ちましょう！

#### ② 全体での「ふりかえり」

各グループで出た感想を・・・

**全体で発表！**

<全体でのふりかえり>



## 2) ごみの処理

参加者の皆さんと協力しましょう!

### ① ごみ袋の整理

中身の少ない袋は1つにまとめ、中身の多い袋は分けるなどして、袋の口を結びます（再びごみが散乱しないように、必ず袋の口を結んでください）。

### ② ごみ袋数のカウント

燃やすごみ、燃やさないごみ、PET ボトル、小袋のそれぞれの袋の個数を数えて、「当日報告用紙」に記入してください。

### ③ 粗大ごみのカウント

袋に入らないような大きなごみ、バッテリーのような重いごみは、粗大ごみとして「粗大ごみ集計用紙」に種類ごとに数を記入してください。



**注)** 集積場所まで持ち出せなかった粗大ごみについては、粗大ごみのある場所とその種類を「当日報告用紙」に記載してください。

### ④ ごみ回収依頼ステッカーの貼り付け

ごみ回収依頼ステッカーに必要な事項を記入し、集積したごみ袋と粗大ごみのそれぞれ1つに貼ります。

例)



### ⑤ 調査カードの回収（※回収漏れに注意ください）

## 3) 写真撮影

～最後に参加者の皆さんで写真を撮影しましょう～

※各会場での写真をご提供下さい（任意）。

→写真は報告集／ACF Web サイト／その他の広報資料等に使用いたします。

☆☆次のような写真をご提供ください☆☆



【活動の様子】



集合写真



活動の様子

【会場の様子】



ごみ拾い前



ごみ拾い後

## 5. 閉会后

### 1) 当日報告

報告提出書式«No.0»「当日報告用紙」に必要事項を記入します。

→実施日当日に、以下①・②の両方へ FAX で送信してください。

#### ① クリーンエイドを実施した市区（自治体）

→※自治体にとって、ごみ回収を行うために必要な情報となります！

#### ③ 荒川クリーンエイド事務局

**【注意】**雨天などで実施しなかった場合も、中止・延期を記入のうえ、FAX ください  
(※実施日が土曜・日曜の場合は、月曜日の午前中までに送信して下さい)。

### 2) 実施報告

実施後、2 週間以内にご提出ください。

#### ① 報告提出書式«No.1»～«No.3»

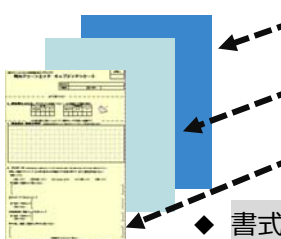
実施団体や活動を紹介する文(200 文字以内)を(報告書式«No.3»)にご記入ください。  
(※当会の年次報告集に掲載し、活動写真とともに紹介します。)

#### ② 参加者名簿（フルネーム）

※学校等、独自で保険に加入の場合は不要。

#### ③ 写真（データ送信）

※Web サイトや報告集に掲載してもよい写真をご提出ください（任意）。



«No.1» 散乱ごみ集計用紙【青色】

«No.2» 粗大ごみ集計用紙【水色】★会場で記入

«No.3» 実施団体データ【黄緑色】

◆ 書式は、荒川クリーンエイド・フォーラムの Web サイトにあります。

荒川クリーンエイド 必要書類のダウンロード

検索